



荒川区国際交流協会 事務局だより

2025年
12月号

2025年12月26日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局（荒川区役所3階）

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

H P : <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: kokusai@city.arakawa.tokyo.jp Tel: 3802-3798 Fax: 3802-4769

事業報告

コミュニティ通訳ボランティア勉強会



令和7年11月15日（土）通訳・翻訳ボランティアの皆様、並びに区内在住、在勤で、通訳ボランティアに興味がある方を対象として、コミュニティ通訳ボランティア勉強会を行いました。当日は、15名の方にご参加いただき、講義前半は、「多文化におけるコミュニティ通訳の役割」について講義いただき、後半は、メモリーエクササイズや、ノートテイキング、言語ごとに分かれて逐次通訳ロールプレイング演習を行いました。



<講義の様子>



<グループワークの様子>

ドナウ会 クリスマス会



令和7年12月6日（土）に、ふらっとにっぽりにてウィーン市ドナウシュタット区との交流事業に関わっていただいた方々の懇親の場として「ドナウ会クリスマス会」を開催いたしました。

当日は、協会理事、今年度ドナウシュタット区派遣生、派遣生08・06、ウィーン大学生ホストファミリーの方々など総勢34名の皆様にお越しいただきました。

今年度派遣生からの“ウィーン報告”のほか、“ひとことコーナー”では、参加者の皆様からの近況報告を行いました。派遣生08・06からは、「語学の勉強に力を入れている」「来年留学する予定」「海外の会社で働いている」等頼もしい報告があり、ウィーン派遣の経験をもとに活躍している様子がうかがえました。



<今年度のウィーン派遣生の発表>



<参加者で記念撮影>

外国人のための伝統文化体験



令和7年11月30日（日）は大林院と尾久ふれあい館にて伝統文化体験を開催し、6名の方が参加しました。参加者の皆様は、茶道・華道に挑戦しました。初めて触れる日本の文化にとっても興味を持ち、楽しく取り組まれていました。来年度以降も外国人の方を中心に、多くの方にご参加いただけるように、準備をしてまいります。



＜茶道の様子＞



＜華道の様子＞

第10回 日墺親善リサイタル



令和7年12月10日（水）ムーブ町屋にて、荒川区国際交流協会と日墺文化協会との主催による「日墺親善リサイタル」を開催いたしました。荒川区とウィーン市ドナウシュタット区の友好提携事業として、オーストリア大使館が招聘した若手演奏家を荒川区に招き、区民の皆様へウィーンの音楽を楽しんでいただく機会として行っており、今回で10回目となりました。

今年は、「ハープ×笙 日墺神秘の響奏」として、ハープのソフィー・シュタイナーさん・笙のカニササレアヤコさんのアーティストお2人にお越しいただき、全13曲（即興含む）を披露いただきました。曲の合間にそれぞれの曲の内容について解説があったり、軽快なトークで会場は終始和やかな雰囲気で盛り上がりしました。

最後には、会場にいるみなさんと”きよしこの夜”を日本語・ドイツ語で歌い、リサイタルは、大盛況のうちに幕を閉じました。

ご協力・ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

演奏中の様子



荒川区で演奏してくださった感謝の気持ちを込めて、花束を贈呈しました。

編集後記

本年も、日頃よりご協力いただいているボランティアの皆様の温かいご支援のおかげで、外国の方々に日本文化を体験していただく事業をはじめ、さまざまな交流活動を実施することができました。心より感謝申し上げます。年の瀬を迎え、何かとお忙しい時期かと存じますが、どうぞ体調にお気をつけてお過ごしください。来年も皆様とともに、より多くの方が参加できる交流の場づくりに取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。（土屋）